

町政懇談会

「いきいき青年・ふれあいトーク」を開催しました



8月29日、今年度第三回目の町政懇談会を中央公民館で開催しました。今回は青年層を対象として農協、漁協、商工会の青年部あわせて16人が町長と意見交換を行いました。町からは話題提供として農業担い手婚活事業について説明をしました。その時の様子を紹介します。

（印は参加者の発言内容、印は町長他、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部編集して掲載しています）

↓お問い合わせ
総務課広報係 電話 62・1211

◆個人的な意見としては「婚活イベント」やってみたいです。自分も農協青年部の話を聞いて出たいなと思いました。職業関係なく町内の男性みたいな形にしたら出やすいと思うし、団体

に入っていない人でも出たい人もいるだろうし。
▼そういうチャンスをつくることも参考にさせてもらいます。

◆人口が減少してきているので流失を防ぐにも雇用の面とかで町内の空き店舗を利用したり、羽幌の甘えびラーメンを例えれば天塩のようにインスタントにするため、工場を建てて雇用の確保もできると思います。いきなり建てるのは難しいけれども、水産加工のところがうまうまく利用しながら増改築して、その時に町から多少助成してもらわないと無理だと思うんですけどそういう面とかは？

▼産業がある程度確立されて、それで雇用が増えていくことになり、働き場が増えていくことになるけど、なかなか現状ではミスマッチになっているところがあると思います。忙しい所は人が欲しいけど人がいない。逆

に仕事が欲しいけど内容が希望に合わないこともあり非常に難しいものもあります。
今年、町では4月から新規雇用に補助金を出して働きやすいベースはつくってあるので、そういうものを使って規模拡大、事業拡大で雇用を増やしていたければと思います。



◆漁協・農協・商工会の青年部を集めて、町の補助事業とかを説明してもらえる場をつくって

もらいたいと思います。中身をよく理解してなくて、そういうのがあるというんなアイデアも出て、いろんなことができると思うんですね。
▼今度一回、新規就農、漁業の新規就労者支援補助、漁業系の学校に行く時の授業料や旅費の支援の制度などについて説明会をやりましょう。

◆青年部だけでイベントをやってみたいんですね。そういう町のおまつりとかいろいろなるからお客を呼んでそういうのもいいかもしれない。
▼この町の規模で産業に関する青年部でみんながまとまって何かやるってときには産業全体が取り組んでいるのと同じなので、町としては支援しやすいです。

◆知っている人同士だったら話はするけれど、壁があるので漁業、農業、商工業がまとまらない部分もあるかもしれない。その3つだけではなく町職員の若い20代30代とかも集めていろんな話ができるかもというんなことが集まるかもしれない。団体全部が集まって食べるなり、レクをやるなりそんなでもいい

と思う。

◆まち（地域）おこし協力隊って来ているんですか？

▼今回、市街地区1名と天売焼尻地区1名ずつ3名募集しました。それで今1名が天売に希望があつて9月1日から入ってきます。市街地区は住宅の関係で採用がズレていますが、1名きます。焼尻地区は応募が無かったので再募集しています。来る目的はそれぞれ個人の価値観があります。将来的に羽幌に住してもらうことを考えてもらい、そこで農業、漁業、商工業に従事するのでもいいですし、自分で起業するのもいいですし、いろんな未知の世界を持ってますから、まずやる気のある人を入れて、私たちもそれに刺激を受けて自分たちも一緒にやっていければいいと思います。
町内に来る方は結構みなさん



と接するところになるのかもしれないので、みなさんも親しみをもってサポートしていただき、活かしてもらいたいです。そのときはよろしく願います。

◆住宅の問題なんですけど、なかなか新婚で住む場所がなく、朝日団地とかに応募しても老人など優先があるから入れません。リフォームの補助とかはあるけれど、若者の新婚が入るにあたってそういう補助みたいなもの、もしくはもっと入りやすいように斡旋するなり、そういうことは考えてもらえないですか？

▼我々も若い人たちが結婚したらちゃんとしてほしい。若いうちはまだ所得がある一定のところまでいいじゃないかともあるので、そういう人たちが結婚した時、民間アパートは高いと思うけれど、そこに住んで、まして新婚だとか小さい子どもがいる人たちはやっぱり家賃にかけないで、もっと生活の方にかけたいと思います。だからそういうことも含めていろいろのことを考えてみます。

【羽幌町に地域おこし協力隊がやってきました!!】

地域の行事やイベントなどの応援、情報の発信など地域おこしを支援する活動に従事し、地域の活性化を目的とする「地域おこし協力隊」がこのたび、天売島で9月1日から活動を始めました。みなさんよろしくお願ひします。今回、宇佐美さんから今の感想をいただきましたのでご紹介します。

天売島に来てから1カ月が経ちました。今までは夏に来ていましたが、9月はまた雰囲気も変わり島の違った一面をみることができました。これからいろいろな顔が見られるのかと思うと楽しみです。
高校の文化祭やデサービス、ソフトボール大会などに出て実際に島の人たちと触れあって、改めて、みなさんいきいきとして元気な方が多いと思いました。
旅行者としての視点と、そしてこれからは住民の視点とを合わせて天売島の活性化に向けみなさんと考え、実行していきたいと思ひます。

宇佐美さんを始め、地域おこし協力隊のみなさんの詳しい情報は準備が整い次第みなさんへ改めてご紹介させていただきます。



天売地区地域おこし協力隊
あきのり
宇佐美 彰規 さん
年齢/35歳 出身地/愛知県